

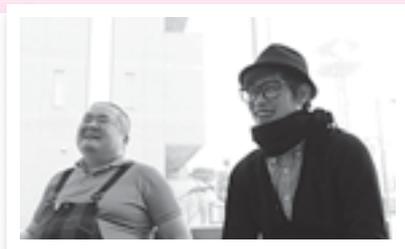
キューティー ブロonz

Profile

こさぶろう（写真左）▶青森県弘前市出身、本名野崎小三郎、ボケ担当。趣味は食べ歩き。

先川栄蔵（写真右）▶東京都出身、ツッコミ担当。趣味は柔軟剤集め。

吉本興業所属のお笑い芸人。吉本興業の養成学校「NSC東京」12期生、同期に渡辺直美らがいる。昨年5月から「青森に住みます芸人」として青森県に居住。青森県内各地で観光PR活動を行いながら生のお笑いを提供している。



▲十和田市に来てても自由な時間がなかなかないと苦しい。時間があったら馬に乗ってみたいと目を輝かせる



▲現代美術館ではステージのほかにガイドツアーを実施。作品を解説しながら観光大使らしく豆知識も披露。お客様への心遣いも忘れない

1月15日、現代美術館で行われたお笑いステージ。巨体に似合わず、小さなオカリナをさっそうと操り、奏でる坊主頭の「こさぶろう」さん。調子に乗って吹き続けていると「いつまでやっているんだよ！」と鋭いツッコミを入れたのは隣に立っていた都会的なイケメン、「先川栄蔵」さん。その瞬間、会場は大きな笑い声に包まれた。

普段は静寂に包まれている美術館に笑いをもたらしたのは、お笑い芸人「キューティーブロonz」の2人。昨年5月から青森に住みます芸人として青森県内に居住。10月には「十和田奥入瀬観光大使」に就任した。観光大使の就任は、有名な観光名所に関係する仕事ができ誇りに思う一方、自分たちにその仕事を務まるのか不安が大きかったと話す。就任直後に十和田湖遊覧船ガイドを務めた。ガイド終了後、お客様から「楽しかったよ」と笑顔で声を掛けられ、この仕事をやってよかったと思うと同時にこれからの自信につながったと振り返る。

その自信を胸に2月に開催される「十和田湖冬物語」では、十和田湖畔休屋地区に住みながらまくらの中でお笑いライブなどを行い、生のお笑いでイベントの盛り上げに一役買う。「冬物語はこんなに楽しいよ」と全力でPRします」と意気込みを見せた。

青森に来てもうすぐ一年。「青森のPR活動を通して、地元の人たちにキューティーブロonzが来てよかったと言われたいですね」と少し照れながらも力強く語ってくれた。

生の“お笑い”に触れて
いっぱい笑って元気になってほしい
笑いのための努力は惜しみません！



▲こたつのように十和田の人からは温かなぬくもりを感じますとうれしそうに話す



キューティーブロonzが青森の旬な情報を発信！
YNN（よしもとネットネットワーク）青森 「おらだちどんたんず〜!!」
▶毎日22時から生配信！<http://www.ynn47.jp/aomori/>

広報とわだ 平成24年2月1日号 第112号
編集発行 十和田市総務部総務課
〒034-8615 十和田市西十二番町6番1号
☎0176-6702

「広報とわだ」は再生紙を使用しています。
「広報とわだ」バックナンバーはホームページをご覧ください。

地域の安全・安心に関する情報を配信！

“駒らん情報メール”

携帯電話でQRコードを読み取るか、次のメールアドレスに空メールを送信してください。

▶アドレス anzenjoho@info-towada.jp

